

主任技術者選任許可申請書

年 月 日

中部近畿産業保安監督部長 殿

〒
住所
氏名

印

電気事業法第 43 条第 2 項の規定により次のとおり主任技術者の選任の許可を受けたいので申請します。

| | | |
|-----------------------|---|------------------|
| 主任技術者を選任する事業場の名称及び所在地 | 名称 : ○○○○株式会社 ○○支店において統括する事業場 (適用区域 : 福井県、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県 但し、中部近畿産業保安監督部近畿支部の管轄区域に限る) 所在地 : ○○○○○○○○◆-●-▼ | |
| 選任する主任技術者 | 氏名及び生年月日 | ○○ ○○ ○○年○○月○○日生 |
| | 住所 | ○○○○○○○○◆-●-▼ |
| 主任技術者の監督に係る電気工作物の概要 | 上記の統括する事業場における移動用発電設備及び移動用需要設備 (出力 500 kW 未満のものに限る) | |

- 備考 1. 用紙の大きさは日本産業規格 A4 とすること。
2. 氏名を記載し、押印することに代えて、署名することができる。この場合において、署名は必ず本人が自署するものとする。

主任技術者の選任を必要とする理由書

1. 当社は、主としてビルの基礎工事等を行っており、建設機械器具は所有していますが、移動用発電設備は必要の都度、リース業者等から借用して使用しています。

現在、当社従業員の中に電気主任技術者免状の交付を受けている者がいないことから、〇〇年〇〇に当社に入社（〇〇支店に常時勤務）し、下記の知識及び技能を有する 〇〇 〇〇 を移動用発電設備及び移動用需要設備に係る工事、維持及び運用に関する保安の監督にあたらせるべく、主任技術者選任許可申請いたします。

なお、電気主任技術者としての職務遂行にあたり、電気事業法はもとより保安規程を遵守し、電気工作物の保安の確保に留意する所存です。

2. 移動用発電設備及び移動用需要設備の出力が500kW以上となるときは、電気主任技術者（有資格者）を選任いたします。

選任しようとする者の電気工作物の工事、維持及び運用の保安に関する説明書

1. 選任しようとする 〇〇 〇〇 は、別添のとおり（※）〇〇〇〇〇〇〇〇免状を有しております。 ※ 該当する資格証明書（写し）を添付のこと。

また、下記経歴のとおり、〇〇年〇〇月の入社以来、当社〇〇支店〇〇課において、建設工事現場における移動用発電設備等の運転・操作並びに巡視・点検等を行っており、電気設備保守担当者として電気工作物の工事、維持及び運用に関する経験を有しております。

（主な経歴等）

| 年 月 | 経歴内容（※2） |
|--------|--|
| 〇〇年〇〇月 | 〇〇〇〇株式会社入社（〇〇支店配属） 〇〇課員（電気担当者）として、大阪支店が管理する事業場における移動用発電設備等の運転・操作並びに巡視・点検補助を行う |
| △△年△△月 | 〇〇〇〇〇〇〇〇免状取得 |
| □□年□□月 | 〇〇課長として、大阪支店が管理する事業場における移動用発電設備等の運転・操作並びに巡視・点検業務、現場作業員への指導・監督を行う |

※2 主な経歴として、主任技術者として選任しようとする方の入社年月、資格取得年月、電気工作物の工事、維持及び運用に関する期間等、経歴内容がわかるよう具体的に記載してください。